



## 令和6年能登半島地震被災地支援本部会議（第2回）

**【日時】**令和6年1月5日（金）9:00～

**【場所】**災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

**【参加者】**

知事、副知事、統轄監、政策戦略本部、総務部、危機管理部、  
福祉保健部、生活環境部、県土整備部

\* 統轄監・総合事務所・市町村・消防局・自衛隊にはテレビ配信

# 目的・次第

## <目的>

令和6年能登半島地震の被害状況と本県の支援等を確認する。

## <議題>

- 1 被害状況
- 2 政府、全国知事会等の対応
- 3 本県の対応

# 1 被害状況

## ○人的・住家被害(消防庁被害報 1月4日16時点)

都道府県	人的被害						住家被害						
	死者	うち 山梨県道死者	行方 不明者	負傷者			合計	全壊	半壊	床上 浸水	床下 浸水	一部 破損	合計
				重傷	軽傷	小計							
人	人	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
新潟県				3	31	34	34	1	10			513	524
富山県				3	34	37	37	2				8	10
石川県	84		6	26	134	160	250	175	21	6	5	37	244
福井県					6	6	6					45	45
長野県												4	4
岐阜県					1	1	1						
大阪府					3	3	3						
兵庫県					2	2	2						
合計	84		6	32	211	243	333	178	31	6	5	607	827

### 《死者の内訳》

【石川県】七尾市5人、輪島市48人、珠洲市23人、羽咋市1人、志賀町1人、穴水町4人、能登町2人

### ○停電の状況

・停電:石川県内で約29,000戸

<内訳>七尾市約270戸、輪島市約10,500戸、珠洲市約7,700戸、穴水町約4,300戸  
能登町約6,200戸

# 1 被害状況

## ○石川県の断水の状況(1月4日午前8時時点)

能登地域をはじめ、14市町で断水が発生中

市町	断水状況	支援状況
輪島市	約10,000戸	3日から市所有給水車により給水活動を実施 4日から給水車による応援給水活動を実施予定
珠洲市	約4,800戸	3日から給水車による応援給水活動を実施
穴水町	戸数不明	2日から給水車による応援給水活動を実施
能登町	約6,200戸	2日から給水車による応援給水活動を実施
七尾市	約21,500戸	2日から給水車による応援給水活動を実施
志賀町	約8,800戸	2日から給水車による応援給水活動を実施
羽咋市	約7,700戸	3日から給水車による応援給水活動を実施
宝達志水町	約200戸	3日から給水車による応援給水活動を実施
中能登町	約7,000戸	2日から給水車による応援給水活動を実施
かほく市	約360戸	2日から給水車による応援給水活動を実施
津幡町	約8,700戸 (うち一部地域解消、数は不明)	2日から給水車による応援給水活動を実施
内灘町	約7,000戸 (うち一部地域解消、数は不明)	3日から給水車による応援給水活動を実施
金沢市	325戸	2日から個別に給水袋配布
能美市	3戸	2日から個別に給水袋配布

## ○孤立集落の状況

輪島市、珠洲市、七尾市、穴水町、能登町で発生

## 2 政府、全国知事会等の対応

### 政府の対応

- ・1月1日深夜 非常災害対策本部設置。現地非常災害対策本部設置。

### 全国知事会の対応

- ・1月1日午後4時10分 災害対策都道府県連絡本部を設置。

### 中部圏知事会

- ・幹事県である三重県が石川県にリエゾン2名。

### 関西広域連合の対応

- ・1月1日午後4時22分 対策準備室設置。  
1月2日 情報連絡員を石川県に2名派遣。  
1月4日 支援方針(カウンターパート等)の決定

### 中国地方知事会の対応

- ・情報収集中

### 各県の災害対策本部の設置

- ・山形県、新潟県、富山県、石川県、福井県で災害対策本部設置。

### 自衛隊・警察・消防の派遣状況

- ・自衛隊:(石川県)  
陸上自衛隊約2,700名、海上自衛隊約1,100名、航空自衛隊約760名が活動
- ・警察:広域緊急援助隊(石川県)数百人規模 鳥取県警本部より24名派遣
- ・消防:緊急消防援助隊は、18府県552隊2,080名が石川県へ出動

## 2 政府、全国知事会等の対応

受援団体	総務省の対口支援		関西広域連合の カウンターパート支援
	総括支援団体	対口支援団体	
志賀町	愛知県	愛知県、神奈川県	鳥取県
七尾市	名古屋市	名古屋市	京都府・京都市
輪島市	三重県	三重県、東京都	大阪府、大阪市、堺市、徳島県
穴水町	静岡県	静岡県	奈良県
珠洲市	浜松市	浜松市、福井県、千葉県	兵庫県、神戸市、福井県
能登町	滋賀県	滋賀県	滋賀県、和歌山県
加賀市	-	静岡市	-
羽咋市	-	長野県	-
中能登町	-	岐阜県	-

### ○支援要領

#### ①人員の派遣

被災地の要望を受け、総務省公務員部→知事会→各ブロック→各都道府県  
→各都道府県内市町村

#### ②物資の支援

被災地の要望を受け、内閣府防災→知事会→各ブロック→各都道府県  
→各都道府県内市町村

ただし、対口支援(カウンターパート支援)は対象外。自治体間で調整する。

# 志賀町

＜面積＞246.76km<sup>2</sup>

＜人口＞18,267人

＜人口密度（可住地面積）＞2.41/ha

＜林野面積＞16,123ha

＜被害状況 石川県被害報 1月4日午前10時現在＞

○人的被害：死者1名、負傷者55名

○住家被害：50棟

○避難所の開設状況：15箇所 1,959人

○断水：約8,800戸

○停電：なし（1月4日現在）

○国道249号で3区間、主要道路5路線で  
通行止め



### 3 広域応援に向けた本県の対応(1)

#### ○リエゾン派遣

石川県志賀町に2名派遣

#### ○救援物資

石川県七尾市へ県が備蓄しているブルーシート5,000枚を輸送

<出発式>1月5日 午前9時15分から

支援要請に応じて、県内市町村とも連携し、必要な支援を行う。

#### ○人的支援

避難所運営支援、罹災証明業務などの人的支援について、今後、リエゾンによる現地ニーズの把握に応じ派遣。派遣に際しては、市町村及び関係団体等と連携して行う。



### 3 広域応援に向けた本県の対応(2)

#### ○ふるさと納税代行受付による被災自治体支援

被災自治体の受領証明書やワンストップ特例申請書の発行、送付などの事務負担軽減を図ることを目的とし、次のとおりふるさと納税の代行受付を実施する。

- ・被災自治体 石川県、志賀町
- ・代行受付実施県 鳥取県
- ・受付開始日（予定） 1月5日（金）
- ・代行業務
  - ①被災自治体へのふるさと納税を鳥取県への寄附として受け入れ、被災自治体へ送付
  - ②寄附金受領証明書等の発行、送付

# 3 広域応援に向けた本県の対応(3)

## ○鳥取県内へ避難される方への支援策

### 1 避難総合相談窓口の開設 (1/5~)

- ・ 県庁(人口減少社会対策課)、各総合事務所(中部・西部)に相談窓口を開設
- ・ 鳥取県内へ避難される被災者の方への支援策をまとめたチラシを作成

### 2 県営住宅等の提供

- ・ 県営住宅(世帯用40戸)、県職員住宅(単身用13戸、世帯用7戸) 計60戸を被災者の方に無償提供  
(入居期間：当面1年間、家賃：全額免除、光熱水費等：自己負担)

### 3 避難後の生活費等の支援

- ・ 鳥取県内に避難される被災者の方に当面の生活費等を支給  
(賃貸住宅等：1世帯30万円、単身者15万円、親類宅等の場合は2/3)
- ・ 県内学校に編入学する児童生徒の就学支度金を支給  
(小中学校等10万円、高等学校等20万円)

## 3 広域応援に向けた本県の対応(4)

### ○保健師等の派遣

石川県内の避難所等への保健師等の応援派遣の可否について、厚生労働省より照会があり「派遣可能」と回答済

※実際の派遣については、各自治体からの回答状況を見て厚生労働省が調整

### ○災害義援金の受付開始

1月4日から県庁及び各総合事務所等8か所に義援金募金箱を設置

＜設置期間＞1月4日(木)から12月27日(金)まで

### ○日赤医療救護班の派遣

1月4日から災害で避難された方々の支援を行うため、石川県内の被災地域に派遣

＜派遣者＞8名(医師1名・看護師3名・事務3名・災害対策本部要員1名)

＜派遣期間＞1月4日(木)から1月8日(月・祝)まで

### ○被災地の透析患者の受入れ

今後、被災地外での透析患者の受入要請の可能性があることについて、県透析医会と情報共有済。今後、要請があれば県透析医会と協力して対応

### 3 広域応援に向けた本県の対応(5)

#### ○応急対策段階（短期）

##### ・物的支援（所局の水防用備蓄資材）

物的支援リスト	単位	合計
土のう袋（全数）	枚	9,700
大型土のう袋	枚	6,300
ブルーシート（小）5.4×3.6m	枚	1,450
ブルーシート（大）9.0×9.0m	枚	1,150

※この他にも、県建設業協会に水防用資材の備蓄があり、提供について協議予定

##### ・人的支援（被災建築物応急危険度判定士、被災宅地危険度判定士の派遣）

被災地から派遣要請があり次第、直ちに派遣できるよう準備済

###### ①被災建築物応急危険度判定士

派遣員（2班4名/1陣）を第8陣（1月31日）まで調整済み。

###### ②被災宅地危険度判定士

派遣員（3名/組）を第5陣（15日分）まで調整済み。

また、必要に応じて増員予定。

#### ○復旧・復興段階（中長期）

##### 人的支援（土木技師等の派遣）

- ・被災地から派遣要請があれば、派遣を検討